大阪商工会議所

記 者 配 布 資 料
令和３年７月１２日

大阪経済記者クラブ会員各位
（同時配布先：大阪市政記者クラブ）

東横堀川（本町橋周辺）水辺のにぎわい拠点「β本町橋」の開設について
～大阪商工会議所の提言”まちなかを楽しむ小型船基地”が実現～

〔お問合せ〕大阪商工会議所　地域振興部（西田、玉川）
TEL：06-6944-6323

大阪商工会議所 都市活性化委員会（委員長＝錢高一善・㈱錢高組 取締役会長）は、都市景観の魅力発信に向け、水都大阪にふさわしいにぎわい創出に注力してきたが、その一環で東横堀川の本町橋周辺エリアに設置を求めてきた水辺のにぎわい拠点が「β本町橋」として８月２８日にオープンする。

○ β本町橋は、東横堀川（土佐堀川と道頓堀川を結ぶ全長約３km の河川）に架かる本町橋たもとの公園に新設されたにぎわい拠点。運営は、大阪市と事業協定を締結したβ本町橋共同事業体（（一社）水辺ラボ、㈱GROLIA、㈲リゾートバンク、大希産業㈱で構成）が担う。都心の水辺・公園という立地を生かして、様々な人が交流できるレンタル・シェアスペースや飲食・物販コーナー、地域連携イベントや舟運・水辺アクティビティなどの事業を実施する。

○ 大阪商工会議所は、平成１８年に発表した「東横堀川・水辺の魅力向上プログラム」の中で、本町橋周辺への船着き場の設置や沿川公園の再整備を提案。さらに、平成２４年には、まちなかを楽しむ小型船基地の創設、民間参画を促進する仕組みづくりと管理運営体制の構築などを求める「東横堀川（本町橋周辺）における、水辺の賑わいづくりについて」を提言した。あわせて、地元のまちづくり組織である「東横堀川水辺再生協議会」や「本町橋１００年会」の創設を主導してきた。

○ こうした動きを踏まえ、大阪府、大阪市、関西経済３団体等で構成する「水と光のまちづくり推進会議」（会長＝尾崎裕・大阪商工会議所会頭）での議論、具体化が進み、令和元年１１月には大阪市が本町橋周辺エリアにおける新たな水辺のにぎわい拠点の管理運営事業者を公募、選定された事業者が今後２０年間、β本町橋の運営を担っていく。

○ β本町橋のオープニングイベントは８月２８日、２９日の２日間実施。水上アクティビティや納涼クルージングの体験、水上キャンプのエキジビション、トークイベントなど多様なプログラムを予定している。

以　上

＜添付資料＞　資料１　β本町橋　概要
　　資料２　β本町橋　オープニングイベント概要

β本町橋　概要

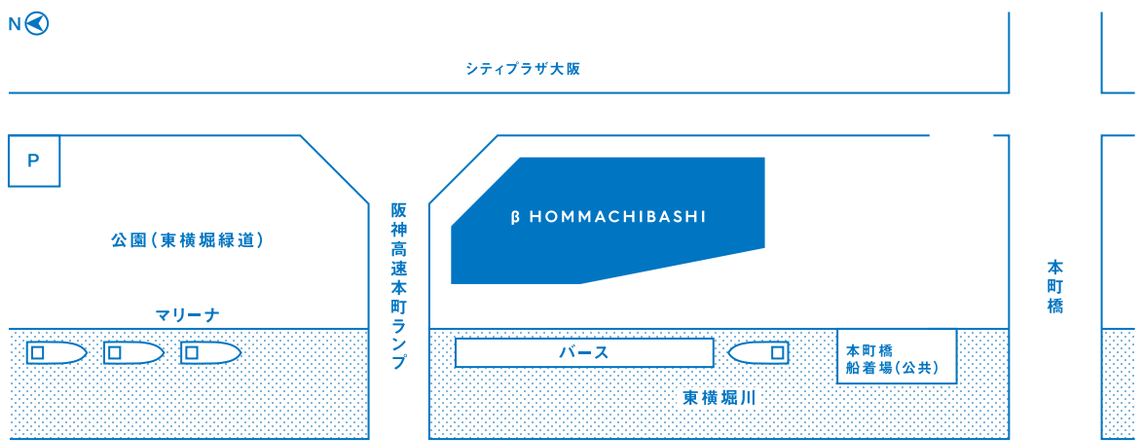
資料1

concept

これからの「パブリック」を
耕しそだてる水辺の実験基地

そこに行けば、誰かに会える。「この指とまれ」で何かが始まる。
かつての「空き地」のような場所がいま改めて、まちに必要なのかもしれない。
β本町橋は、そんな想いから生まれた水辺の実験基地です。
川とまちに潜むポテンシャルを掘り起こし、さまざまな人をつなぎながら、
「遊ぶ」「働く」「学ぶ」「暮らす」喜びが豊かに発芽するような、
これからの「パブリック」を耕し、そだてていく。
このまちの日常をアップデートし続ける、
それとともに変わり続けるβ本町橋へ、ようこそ。

β本町橋は、大阪市内最古の現役橋である本町橋のすぐたもとの公園にある水辺の施設です。
水辺とまちと人をつなぐキオスクがあり、気軽に船や水上アクティビティが楽しめます。

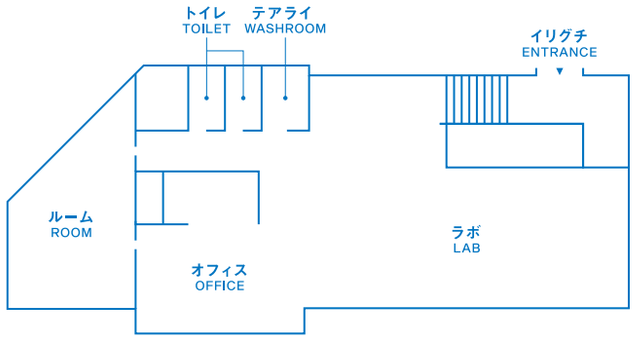


「β本町橋」その名称に込めた想い

βには、「実験中」「未完成の」という意味があります。常に実験精神とオープンマインドを忘れず、
進化し続ける場でありたいとの想いを込め「β本町橋」と名付けました。

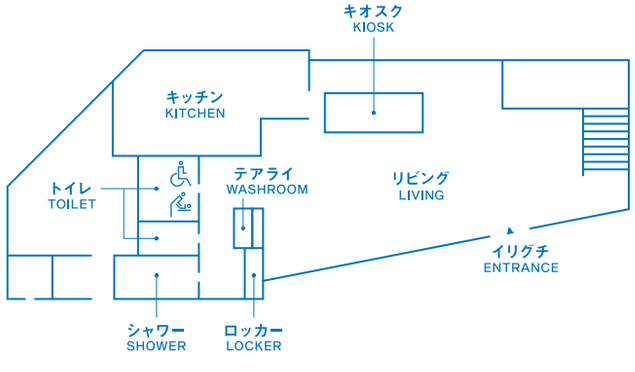
ウエ（まちフロア）
TOWN FLOOR

ラボとルームは、自由な発想で
「やりたい」を実現できるレンタルスペース。
β本町橋を活動拠点にするメンバーの
共同オープンオフィスも。



シタ（かわフロア）
RIVER FLOOR

誰でも自由にくつろぎ、
水辺で人やまちの情報に出会える場所。
キオスクは、テイクアウトフードの販売や、
様々なアクティビティ・プログラムのご案内窓口。
β本町橋にお越しの際は、まずはこちらへどうぞ!



mission

水辺×まち×人の関係を
もっと豊かにするためのかけ橋になります

β本町橋は、大阪市との事業協定にもとづく、

規制緩和スキームから生まれた新しいパブリックスペース。

都心の水辺・公園を最大限活用しながら、

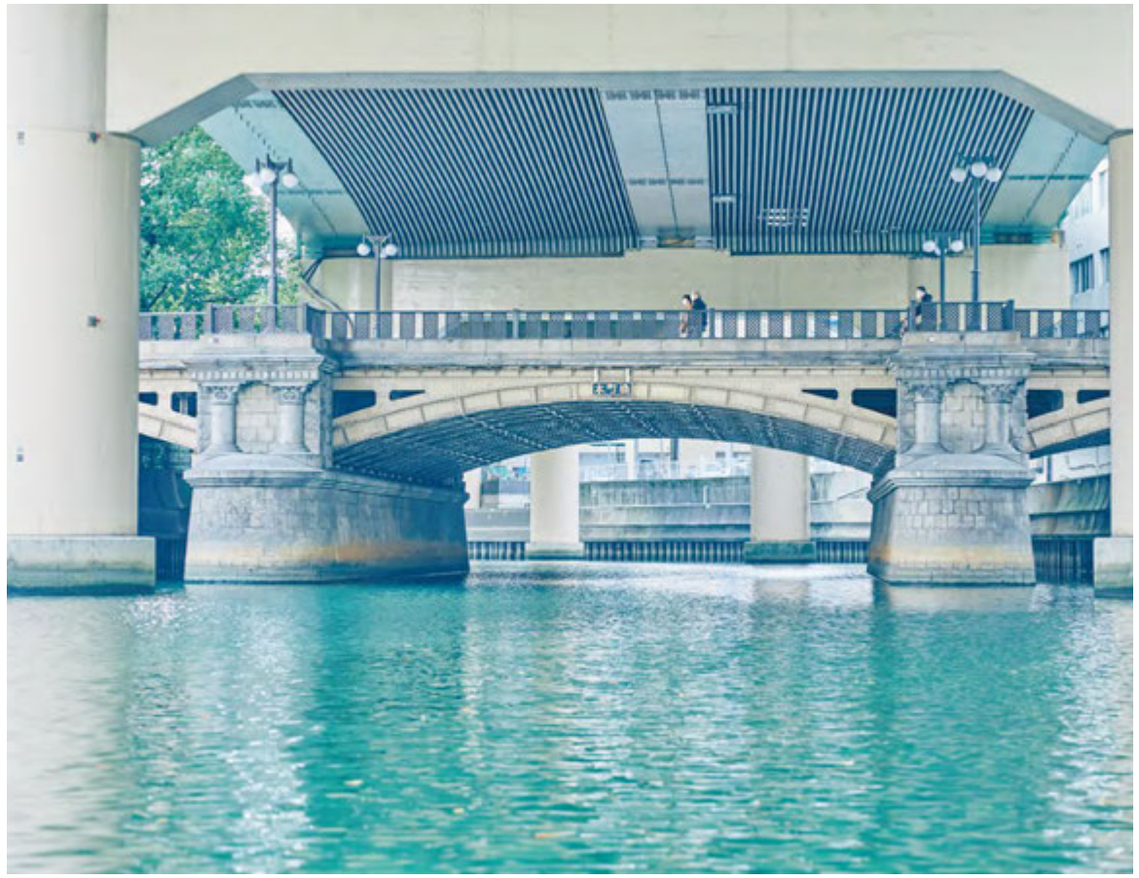
タテやヨコに分かれている水辺×まち×人の関わりをつないでいきます。

20年間にわたってまちに並走することで、

新しいパブリックのモデルが生まれ、

コミュニティと経済の巡りがよくなり、想いを受けつぐ人が育っていく。

このまちのそんな未来が、どこかのまちや水辺の可能性にもつながると考えています。



mission 1

水辺の仕組みになる

大阪市「本町橋BASE」にぎわい創造拠点創出・管理運営事業協定にもとづき、
河川法準則特区による水面占用許可と都市公園法公園施設設置管理許可を受けて、β本町橋を20年間運営します。

「本町橋BASE」にぎわい創出拠点・管理運営事業に係る維持管理等に関する協定を結び、
公園と水面を快適に維持する日常管理を行います。

東横堀川の護岸改修整備などの公共事業と、地域の想いや市民の創意をつないで、官民連携を進めます。

mission 2

まちのチカラになる

東横堀川水辺再生協議会（e-よこ会）や東横堀緑道愛護会、本町橋100年会など、
地域活動に参加して、地域団体や企業・事業者、学校・大学など、まちの交流や連携を進めます。

β本町橋で生まれた収益をまちに再投資・還元することで、ローカル経済の好循環を生み出します。

地域に暮らす人の目線から事業を企画運営するとともに、外の人にも響く魅力を生み出します。

mission 3

人の可能性を育てる

公園や川を活用したプロジェクトを実現するために、相談に乗ったり必要なツールを貸し出したりして、
いろんなプレイヤーの一歩を後押しします。

学生も若者も、子どもも大人もチャレンジ・体験できる場をつくることで、身近な環境での学びと発見を生み出します。

β本町橋で生み出される暮らしの価値や実験的な取り組みについて調査研究し、その成果を公開することで、
このまちで生まれる水辺・まち・人の可能性を世界に拡げます。

水辺・まち・人の可能性を拡げるβ本町橋

β HOMMACHIBASHI
日常をアップデートする景色に出会おう

■ β本町橋　主な事業概要

参考

1.水辺・まち・人をつなぐキオスク

キオスク
屋外や船など好きな場所で楽しめるテイクアウトのランチボックスや惣菜、ドリンクの販売をベースに、こだわりのセレクト品も販売します。β本町橋でのまち・水辺・舟運の全ての受付機能を一元化し、インフォメーション機能も備えます。

New BBQ
料理キットを活用した体験・コミュニケーション型の飲食提供。

アウトドアダイニング
オープンエアで楽しむオリジナルダイニングを春と秋に開催。

2.やりたいを実現するレンタル・シェアスペース

水辺を眺めるルームや水上に浮かぶ洋風屋形船など「やりたい」を実現できるスペースを貸し出し、「自分のお店を持ちたい」などの新たなチャレンジを応援、まちと水辺の元気につなげます。公募によるキッチンパートナー選出も。

3.暮らしをアップデートするイチバ

マルシェ
週に２回程度、大阪府内の農家さんと連携し、新鮮野菜など日常生活に必要な食材を定期販売。近隣住民さんや店舗さんが購入に来られる日常の風景をつくります。

βイチ
月に１回程度、地域やβ本町橋のおすすめのお店とつながるマーケットを開催。春や秋には、地元イントと連携し、季節の顔を地域と一緒につくります。

出典：EAT LOCAL KOBE HP

出典：キタの北ナガヤFacebook

4.水辺-まち-人の可能性を育てる水辺ラボ事業

β本町橋の活動を通じて得た収益や知見、ネットワークを地域に再投資し、水辺・まち・人の可能性を育てます。

①調べる：調査研究事業
②考える：まちづくりにつながる未来を描く活動
③やってみる：まちの課題解決や新たな価値の創造に向けて社会実験を実施
④伝える：情報発信や展示、体験プログラムなど実施

5.水辺の未来を拓く舟運・水辺アクティビティ

水上アクティビティ拠点
東横堀川の全天候型の立地を生かし、雨天時も暑い日も楽しめる都市型の新しい水上アクティビティ拠点として運営を行います。

季節毎のオリジナルクルーズ
川と海のつながりを体感できる、まちなか発の釣り体験クルーズなど、海まで航行できる事業者の強みを生かし、季節ごとにクルーズを実施します。

新たな可能性を挑戦する水上活用実験
水面利用可能範囲を活用し、水上・水辺の新たな可能性を広げるため、水上活用実験を重ねながらこれまでにない水上・水辺の利活用へつなげます。

出典：Water view cabin on Grandaddy Oak covered farm

水辺のステーション・マリーナ事業
水都大阪の舟運活性化に寄与するため、人力船の個人利用を受け入れるバースや、契約船舶が常時保管係留できるマリーナを運営します。

●水辺・公園の日常的な維持管理

水辺を日常的に快適に保つため、周辺環境に配慮しながら、適正に維持管理を行います

資料２

β本町橋　オープニングイベント概要

【開催日時】
令和３年８月２８日（土）10:30～20:00
令和３年８月２９日（日）10:00～22:00

【所在地】
大阪市中央区本町橋４－８（東横堀川　本町橋北側）
URL： https://hommachibashi.jp/

【プログラム】
■セレモニー（テープカット等）※８月２８日（土）10:30 から実施
β本町橋の船出を祝って、地域のこどもとテープカット等のセレモニーを実施

■アーティストが教える子どもアートワークショップ※8 月 28 日（土）のみ実施
水都大阪・東横堀川に寄り添ってきたアーティストの井上信太氏による、水鳥の巣箱づくりワークショップ（予定）を開催

■水上を楽しむ SUP 等のアクティビティ体験※８月２８日（土）・２９（日）とも実施
「涼み舟・隠れ家風（パラソル等）」に装飾した丸形サップ（注）ボートを浮かべ、東横堀川の水上の涼しさを体感できるアクティビティを実施
（注）サップ（SUP）：スタンドアップパドルの略称で、ボートの上でパドルをこいで水面を進んでいく新感覚のアクティビティ

■かき氷を食べながらの納涼クルージング体験※8 月２９日（日）のみ実施
人気店とコラボした特性かき氷を食べながら、中之島の噴水や虹など、様々な「キラキラ」を探しに行くきらめきクルーズを実施

■β本町橋の設計チームによるβ本町橋施設ミニガイドツアー※8 月２８日（土）のみ実施
本町橋のたもとの公園に建てられた都心の木造２階建ての建物は、新しいまちのシンボル。設計者の想いを語るミニガイドツアーを開催

■水上キャンプのエキシビジョン※８月２８日（土）・２９（日）とも実施
新しい都心の水辺の楽しみ方の試行として水上キャンプを設置し、気軽な道具でおいしいアーバンスタイルのキャンプ料理や過ごし方を体験

■東横堀川の将来を展望するトークイベント※8 月２８日（土）17:00 から実施
β本町橋をフィールドに繰り広げられる新しい水辺の楽しみ方や可能性を、実践者たち自らが語るトークイベントを開催

【問い合わせ先】
β本町橋共同事業体（担当：廣井）　TEL:：０６－６５８３－３３３３